



## 2021年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年9月8日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 匡俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理課長 (氏名) 板羽 恒 TEL 03 (3986) 3782  
 四半期報告書提出予定日 2020年9月9日 配当支払開始予定日 2020年10月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年1月期第2四半期の連結業績 (2020年2月1日～2020年7月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	4,729	△4.5	435	△38.0	485	△36.8	694	37.8
2020年1月期第2四半期	4,954	0.7	702	15.3	769	6.4	503	△9.5

(注) 包括利益 2021年1月期第2四半期 647百万円 (48.5%) 2020年1月期第2四半期 435百万円 (△4.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第2四半期	77.23	—
2020年1月期第2四半期	56.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期第2四半期	22,595	18,732	82.9	2,081.30
2020年1月期	22,118	18,251	82.5	2,030.67

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 18,732百万円 2020年1月期 18,251百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2021年1月期	—	10.00	—	—	—
2021年1月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 現時点において2021年1月期の1株当たり期末配当金については未定であります。

### 3. 2021年1月期の連結業績予想 (2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第3四半期 (累計)	7,400	1.6	700	△29.6	760	△29.3	870	21.1	96.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であるため、未定といたしました。なお、通期業績予想は合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期2Q	10,120,000株	2020年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期2Q	1,119,428株	2020年1月期	1,131,928株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期2Q	8,992,399株	2020年1月期2Q	8,988,079株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来に予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2020年9月9日（水）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。  
当日使用する決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大等の影響により、世界経済が停滞し先行きの不透明感が増している状況となりました。このような経営環境の中、半導体業界の需要に関しては堅調に推移したものの、成形機事業の市況においては、設備投資に慎重な姿勢が見られ、需要が低調に推移する状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,729百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は435百万円（前年同期比38.0%減）、経常利益は485百万円（前年同期比36.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は694百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

## (プラスチック成形事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は4,199百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は628百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

## (成形機事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は534百万円（前年同期比48.0%減）、営業利益は32百万円（前年同期比74.6%減）となりました。

## (不動産賃貸等事業)

当第2四半期連結累計期間の売上高は49百万円（前年同期比34.9%減）、営業利益は26百万円（前年同期比42.4%減）となりました。なお、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、2020年7月31日現在において、同事業から撤退しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,113百万円増加し、15,546百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,748百万円、仕掛品の増加236百万円によるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,635百万円減少し、7,049百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少2,538百万円によるものであります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて863百万円増加し、3,009百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加694百万円によるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて867百万円減少し、852百万円となりました。これは主に、その他固定負債の増加147百万円があったものの、長期借入金の減少1,025百万円によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて481百万円増加し、18,732百万円となりました。これは主に、配当金の支払179百万円、退職給付に係る調整累計額の減少27百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益694百万円の計上によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,748百万円増加し、11,044百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、841百万円（前年同期は得られた資金360百万円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,120百万円の計上等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、3,224百万円（前年同期は使用した資金1,105百万円）となりました。これは有形固定資産の売却による収入3,734百万円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1,316百万円（前年同期は使用した資金235百万円）となりました。これは主に長期借入金の編成による支出1,125百万円等によるものであります。

## （3）連結業績予想に関する定性的情報

## ＜通期連結業績予想について＞

2021年1月期第3四半期につきましては、米中貿易摩擦の影響や新型コロナウイルスの経済活動への影響等がある中、半導体業界の需要は比較的堅調に推移すると見込んでおりますが、成形機事業に関連する自動車、電機業界の需要は低調に推移することが懸念されます。

このような不透明な経営環境のなか、当社グループでは、顧客ニーズに応えるべく品質の造り込みを徹底し、また、生産性の向上・コスト削減を鋭意取り組んでまいります。

2021年1月期第3四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高7,400百万円、営業利益700百万円、経常利益760百万円、親会社株主に帰属する当期純利益870百万円としております。

また、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年1月期第3四半期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,296,012	11,044,744
受取手形及び売掛金	2,801,120	2,874,483
商品及び製品	611,949	551,807
仕掛品	428,570	665,429
原材料及び貯蔵品	255,884	249,170
その他	39,377	160,402
流動資産合計	12,432,913	15,546,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,591,329	7,143,134
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,800,909	△3,790,474
建物及び構築物(純額)	2,790,419	3,352,660
機械装置及び運搬具	6,363,786	6,378,282
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,750,255	△5,813,703
機械装置及び運搬具(純額)	613,531	564,578
土地	3,522,524	1,593,937
建設仮勘定	1,168,877	8,679
その他	5,130,588	5,121,535
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,384,232	△4,338,161
その他(純額)	746,355	783,374
有形固定資産合計	8,841,707	6,303,229
無形固定資産	60,009	92,918
投資その他の資産		
投資有価証券	401,458	296,043
保険積立金	130,743	111,539
繰延税金資産	175,870	157,806
その他	75,417	87,808
投資その他の資産合計	783,489	653,198
固定資産合計	9,685,207	7,049,345
資産合計	22,118,121	22,595,383

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	982,705	1,676,830
1年内返済予定の長期借入金	99,996	—
未払法人税等	118,123	419,027
賞与引当金	222,062	261,922
受注損失引当金	2,056	1
製品保証引当金	1,287	985
その他	720,094	651,032
流動負債合計	2,146,326	3,009,800
固定負債		
長期借入金	1,025,019	—
退職給付に係る負債	340,873	351,252
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	54,598	54,805
その他	167,760	314,845
固定負債合計	1,720,031	852,682
負債合計	3,866,357	3,862,483
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,304,187
利益剰余金	17,452,960	17,967,713
自己株式	△1,759,459	△1,740,034
株主資本合計	18,114,501	18,642,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,328	△39,157
為替換算調整勘定	203	△1,223
退職給付に係る調整累計額	158,388	130,415
その他の包括利益累計額合計	137,262	90,033
純資産合計	18,251,764	18,732,899
負債純資産合計	22,118,121	22,595,383

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	4,954,538	4,729,447
売上原価	3,541,799	3,492,675
売上総利益	1,412,738	1,236,771
販売費及び一般管理費	710,175	801,407
営業利益	702,562	435,364
営業外収益		
受取利息	527	330
受取配当金	30,108	4,535
保険返戻金	14,167	20,709
受取賃貸料	5,172	5,390
売電収入	22,861	19,725
その他	3,837	11,852
営業外収益合計	76,675	62,543
営業外費用		
支払利息	975	634
減価償却費	7,956	7,017
その他	1,051	4,348
営業外費用合計	9,983	12,000
経常利益	769,254	485,907
特別利益		
固定資産売却益	2,800	722,125
特別利益合計	2,800	722,125
特別損失		
固定資産除却損	47,771	—
投資有価証券評価損	—	87,495
特別損失合計	47,771	87,495
税金等調整前四半期純利益	724,283	1,120,538
法人税、住民税及び事業税	200,966	394,704
法人税等調整額	19,482	31,320
法人税等合計	220,448	426,024
四半期純利益	503,834	694,513
親会社株主に帰属する四半期純利益	503,834	694,513

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	503,834	694,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,570	△17,829
為替換算調整勘定	58	△1,426
退職給付に係る調整額	△60,523	△27,973
その他の包括利益合計	△68,035	△47,228
四半期包括利益	435,798	647,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	435,798	647,284

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	724,283	1,120,538
減価償却費	190,766	234,412
賞与引当金の増減額(△は減少)	82,560	39,860
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△4,829	△301
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,951	△2,054
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△71,358	△29,846
受取利息及び受取配当金	△30,636	△4,865
支払利息	975	634
保険戻戻金	△14,167	△20,709
固定資産売却損益(△は益)	△2,800	△722,125
投資有価証券評価損益(△は益)	—	87,495
固定資産除却損	47,771	—
売上債権の増減額(△は増加)	△134,149	△73,568
たな卸資産の増減額(△は増加)	38,247	△170,003
その他の流動資産の増減額(△は増加)	14,136	△121,194
仕入債務の増減額(△は減少)	△439,473	694,129
未払消費税等の増減額(△は減少)	76,369	△178,474
その他の流動負債の増減額(△は減少)	93,734	123,540
その他の固定負債の増減額(△は減少)	1,630	△34,599
その他	56	74
小計	577,068	942,942
利息及び配当金の受取額	30,537	4,999
利息の支払額	△975	△634
法人税等の支払額	△246,151	△106,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	360,480	841,198
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,137,087	△549,776
有形固定資産の売却による収入	2,800	3,734,450
固定資産の除却による支出	△500	—
投資有価証券の取得による支出	△888	△706
保険積立金の積立による支出	△1,734	△1,734
保険積立金の払戻による収入	28,377	41,647
その他	3,457	808
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,105,575	3,224,690
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△49,998	△1,125,015
リース債務の返済による支出	△5,508	△11,440
配当金の支払額	△179,762	△179,761
自己株式の取得による支出	△49	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,318	△1,316,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△939
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△980,418	2,748,732
現金及び現金同等物の期首残高	9,053,735	8,296,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,073,317	11,044,744

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年2月1日 至2019年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,853,672	1,024,435	76,430	4,954,538
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,436	2,199	—	17,635
計	3,869,108	1,026,634	76,430	4,972,174
セグメント利益	759,572	129,011	46,486	935,070

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	935,070
セグメント間取引消去	2,372
全社費用(注)	△234,879
四半期連結損益計算書の営業利益	702,562

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年2月1日 至2020年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,146,627	533,098	49,721	4,729,447
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,097	1,197	—	54,294
計	4,199,724	534,295	49,721	4,783,741
セグメント利益	628,047	32,799	26,773	687,620

(注) 当第2四半期連結累計期間において、当社グループが営む不動産賃貸等事業について、2020年5月29日に賃貸に供する不動産を譲渡したことにより、同事業から撤退いたしました。この結果、2020年7月31日現在では、当社グループは、プラスチック成形事業、成形機事業の2つのセグメント情報区分に関する事業を営むこととなりました。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	687,620
セグメント間取引消去	6,787
全社費用(注)	△259,043
四半期連結損益計算書の営業利益	435,364

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。